

村長の日記

4月1日(金)

新年度

役所の新年度が始まった。今年は8年振りに新人が入ってきた、うまく磨けばダイヤモンド、大事に育てたい。

人事異動

久しぶりに大幅な人事異動。就任以来いろいろな事情があり、異動は最小限に抑えていた。したがって同じ職に8年、10年と従事してきた職員が多かった。すべてを変えると仕事が前へ進まない恐れがあるので、同じ仕事を長くやっている人から異動した。

不十分な移動に関しては、来年行いたい。今年は政策推進室を作り、ダイナミックな行政を行いたいと思っている。

行政経営戦略プランのおかげで、村は危機を乗り越えたと言える。しかし、まだまだ村の財政を盤石なものにする必要があり、今度は民間手法を取り入れた行革を行いたい。

特に皆さんにお願いしたいこと。

皆さんは、役所に入り何十年も、役所のシステム・流儀・考え方・方法に馴れてきた。今日からは、コスト・スピード・住民に良い方向に変えていただきたい。

条令、規則は変える為にあると考えて欲しい。現在の条例、規則は昔出来たもの、作ったものである。現在のようにチェンジする時代に合うように変えたい。

思いつくまま、私の考えをランダムに申し上げる、

- ・徹底したアウトソーシングを行って頂きたい。例として学校給食、おそらくコストは格段に下がると思われる。
- ・役所を1か所に集約する。現在は役所の本部、教育委員会、健康福祉課、建設、4つの場所に分散している。1つにする事でスピードアップにもなるし、一体感が生まれる。私の感覚では職員を10人単位で減らせるのではないかと考える。つまり数年で元が取れる。
- ・仕事はきっちり仕上げしてほしい。今までできっちり仕事できたのは、水分の改良区ぐらい。川端君のおかげで完全に終わった。現在は、やり掛けの仕事がたくさん残っている。早く仕上げしてほしい。
- ・役所内部の給与・給料・歳費の適正化を図れ。

村長の日記

以上のように訓示して辞令交付を終わる。

府会議員選挙告示

今日は府議会議員選挙告示の日。 私たちの選挙区は 大阪維新の会 鈴木憲 議員、吉村よしみ 議員、2人の選挙区。事務所を訪問激励する。

4月2日(土)

歳のせいかなかなか風邪が治らない。早く治れとのんびり過ごす。

夜

きのこ会 例会

例によって10数人集まる。咳は止まらないが、熱燗を飲むと治ったような気がする。

4月3日(日)

千早地区老人会 総会

今年には会長選挙のない年。千早で一番メンバーの多い圧力団体。今日は公務もないのでビール、熱燗をいただき、旨い料理をつつく。今までの総会は、ほとんど公務に重なり酒を飲めなかった。これで風邪も抜けるだろう。少し声がかすれているが、カラオケを1曲歌って気持ち良く帰る。

4月4日(月)

15:30

南河内環境事業組合理事会(第1清掃工場)

環境事業組合管内で、猛毒性を持つ鳥インフルエンザが発生した場合の、鳥の処理方法の検討会。

区域内で発生したときは、すべて清掃工場での焼却処分することになった。鳥の数は、富田林市が3万匹、河南町2000匹。

村長の日記

4月5日(火)

新年度初めての行政経営戦略会議

最初に課長・参事の皆さんに、何をやるにも、「コスト、スピード住民のために」を行動規範としてほしい、と申し上げた。なかなか幹部職員の皆さんは、前例・古い慣行 から離れられない雰囲気だが、少しずつ慣れてもらわなければ。

復興地域 職員派遣要請

全国町村長会から、被災地域へ復興に必要な職員派遣の要請があった。短期(3～6か月)、長期(1年～数年)。村としては、最近6年で職員の3分の1にあたる50人削減したところ。しかし、短期派遣の要請には答える必要がある、課長・参与には、用意するように要請した。

14:00

御所市長 東川氏 訪問

ダイヤモンドトレイルサミット5月14日開催することと、ダイヤモンドトレイルサミットを開く意義の説明をした。大阪、奈良、和歌山を分ける分水嶺を通るダイヤモンドトレイルを、大阪府側・奈良県側・和歌山県側、府県の垣根を外し、揃ってPRする取り組みは、我が国初のこと。この山城の大阪側は傾斜が緩く、トレイルに行き着くまでは比較的楽。奈良、和歌山側は傾斜がきつく、トレイルにとりつくのがきつい。初歩のハイキングから本格的な山登りまで、フルラインの登山ゲレンデを提供することができる。年間120万人が登山する金剛山、50万人の葛城山、西国33か所の霊場 槇尾山、並びに 岩湧山、二上山。すべての山を有機的に連結し、近畿圏2000万人の人達にPRすれば、年間1000万人の集客は夢でない。東川氏にも賛同頂いた。

4月6日(水)

千早小吹台小学校 入学式

入学生、19人。

卒業式は赤阪小学校へ行ったので、副村長と入れ変わり入学式に来た。校庭の桜は満開にほど遠く、例年に比べるとかなり遅い。赤阪小学校の入学生も19人、合計38人。少し少ないが、中学校の卒業生も38人だったから、こんなもんか？

村長の日記

もう少し多くてもいいと思う。

14時

千早赤阪村立中学校 入学式

こちらは A組18人、B組18人、合計36人。3学年で120人では、耐震工事をやり、エアコンまで入れたのに少しさびしい。

しかし、入学生の「ハイ」の声の大きさに頼もしさを感じたのは、私だけではないだろう。

この調子で勉強して、いい高校、いい大学に入学してほしい。

「良い村造り」に手を貸してもらえるのはいつか？ 彼らを見ているうちに、元気をたくさんもらった。

15時30分

中学校PTA母親部会の2人が中学校給食実施要望に来庁

中学生の母親のような、若い女性に給食を要望されると、ついOKと言いたくなる。

知事が用意してくれた250億円の、何十分の1かを有効に使って給食をすることは、大阪府で既定の事実となっている。

いつ、どのようにするかが問題。早くやりたい。

4時

村民ゴルフ大会

花見をやめたり、各種会合をやめたり、外食を控えたりしないで、東北産の酒を飲んで、被災地へお金が還流するようにしたい。

サービス業を盛んにし、上がった利益を東北へ流すことにより、被災地をサポートしようとスピーチして次へ。

16:30

今年は村へ、新任の先生が8人来てくれた。中学校へ若い先生が来てくれた。中学校卒業時に、ツーリストレベルの英会話ができるようにならないか？ とお願いした。

村長の日記

4月7日(木)

幼稚園入園式

18人入園。本来は楠公史跡保存会の研修で吉野に行くつもりだったが、15時から岩手県支援の市長会 町村長会 正副会長会 が入ったので、幼稚園入園式に参加した。

ほとんどの入園児が「ハイ」と大きな声で返事する。この子たちにいい村を、との思いが強くなる。

14時

小川副知事室

ダイヤモンドトレイルサミットを、5月14日に金剛山で行うことを要請。「できるだけ知事も参加できるように手配する」との答えを頂く。

大阪府は皆さんのサミットを全力でサポートするとのちから強いバックアップを確約いただいた。

15時

市長会 町村長会 正副会長会

池田市 倉田市長、スピードのある議事進行。「大阪府は市長会、町村長会、力を合わせ 陸前高田市、大槌町（津波で町長が亡くなった）をバックアップする。ついては、私（倉田）は24日に市長選挙がある。従って、泉南市長が市長会代表、松本村長が町村長会代表で、両市町を訪問、大阪府の市町村は両市町だけを支援する と、はっきり表明してきて欲しい。」と決まった。

日程は、大阪府の危機管理監が現地と相談の上、決定することとなった。

4月8日(金)

大阪府議会議員選挙・大阪市議会議員選挙・堺市議会議員選挙の真っ最中。従来からお世話になっている先生の選挙事務所へ、ごあいさつにまわる。

朝イチから、運転してくれる岡本氏とともに出発。富田林・南河内、河内長野、美原の先生は既に回っているので、それ以外の7議員の所へ。千早を朝9時出発で、14時までかかった。

千早赤阪での選挙は何度も経験があるので、街の選挙でも千早赤阪と同じと思っていたが、意外とこじんまりしていて、鈴木 憲 氏の選挙

村長の日記

事務所とは、規模も小さいし、集まっている人数も少ない、これからの選挙は、政策で戦うものだと感じた。

どこの選挙事務所へ行っても、奥さんがしっかり事務所を守っているのに感心した。

私の回ったところは、自民党の先生、大阪維新の会の先生が、ほぼ半々。維新の風が吹くか、保守の巻き返しが強いのか、友達の先生方なのでどちらも当選してほしい。

夜

大阪維新の会 鈴木 憲 議員の千早赤阪決起第会。くすのきホールへ行くと、たくさんの人が続々集まってくる、250人を超えた。

村と知事の距離を近づけてくれたのは、彼の力が大きい。

4月9日(土)

朝から雨、昨夜少し飲みすぎたのか体が重い。もっと軽く動けると思うのだが。

歳を取ると、睡眠不足、深酒がこたえる。きっちり睡眠を取るとともに、酒も体に良い程度に抑える必要がある。わかっているけどやめられないのが残念だ。

長生きするには規則正しい生活が大切と思うが、昨日回った選挙事務所でも、酒こそ飲んでいないが、睡眠時間を削り、体を酷使して選挙活動をしているので、体にわるいことをしていると思う。街頭宣伝活動で候補者がよく話している言葉「国のため、大阪のため、村のため、身を粉にして働きます」まさに言葉の通りか？

4月10日(日)

投票所回り

今日大阪府議会議員選挙の日、4月1日から始まった選挙戦が今日の投票で決まる。

朝9時30より投票所回りをする。この時点では投票率が10%を少し越えている程度だった。

せめて50%以上になればと思いながら、一周して帰る。

結果は投票率49%、前回に比べて3%アップ。天気が良かったのがプラスになったか、マイナスになったか？

村長の日記

夜

当選議員へお祝いに行く

20:30

役所で用意をしていると、投票が締め切りになった8時丁度に、石原慎太郎氏の東京都知事当選確実がNHKで出た。

「開票が始まっていないのに当選確実が出るのは選挙民に失礼だ」と石原知事がコメントしていたが、うらやましい限り。

21:00

くすのきホールで開票が始まったので、副村長と二人で鈴木事務所へ行く。

10時前

鈴木 憲 候補に当確が出る、すぐ 吉村 よしみ 候補も当確。 村を含む選挙区は議員が確定した。

開票が進むに従い、大阪維新の会の強さが際立ってきた。 自民、民主、共産、既成政党の候補が次々消えて行く、正に橋下効果か？

住民が既成政党に賞味期限切れを感じたのか？

23年前に私が村議会議員になってから、お付き合いが続いていた先生方が次々落選して行くのは、さすがに良い気がしない。しかし、時代が今までに無いスピードで動いているのは、確実に感じる。

村は橋下知事が来村し、「下赤阪の棚田を村おこしに」と提案を受けてから2年、棚田ライトアップも村の年中行事として定着した。

5月14日には、金剛山でダイヤモンドトレイルサミットが行われる。 このサミットが成功すれば、大阪の東の端の村が奈良県、和歌山県の街のおかげで、少し行政の中心に近くなる。 大阪とともに村も変わらなければ。